

令和4年3月卒向け合同企業説明会業務公募型プロポーザル説明書

1 業務概要

(1) 業務の目的

新型コロナウイルス感染症の影響により雇用情勢が悪化する中、新たな就職氷河期を生まないため、令和4年3月卒向け求人情報サイトによる求人情報の発信及び広島労働局との連携事業による合同企業説明会の実施などによって、広島県内事業所をよりよく知る機会を提供していくこととしている。

また、県内事業所に対しては、動画作成経費補助や、オンラインの採用ノウハウを学ぶためのセミナーを開催し、新型コロナウイルス感染症の影響で急速に進展したオンライン採用活動の支援を行っている。

一方、県内事業所においては、経営見通しの暗さから採用計画を決めかねている事業所が存在し、令和3年3月1日の採用広報活動解禁に間に合わない事業所の求人、採用広報活動解禁以降の業況変化による新たな採用ニーズ、人材不足業界における未充足の新卒求人採用ニーズ等が4月以降に発生すると見込まれる。

これらの求人事業所と、採用選考ピーク時期を逸した就活生とを、本業務による合同企業説明会によりマッチングすることで、県内大学生の就職内定率を、リーマンショック時(88%)を下回らないよう維持し、90%以上とすることを目的とする。

(2) 業務内容

別紙1「令和4年3月卒向け合同企業説明会業務企画提案仕様書(以下「仕様書」という。)」のとおり。

(3) 履行期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(4) 予算額

5,000千円(消費税及び地方消費税相当額を含む。)

2 注意事項

(1) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書提出期限

令和3年3月12日(金)午後5時

(2) 仕様書等に対する質問書提出期限

令和3年3月16日(火)午後3時

(3) 上記(2)に対する回答日等

令和3年3月17日(水)に、公募型プロポーザル参加者全員に回答する。

ただし、質問・回答の内容が質問者の具体的な提案内容に密接にかかわるもの及び軽微な質問については、質問者のみに回答する。

(4) 提案書提出場所及び期限

① 提案書提出場所

広島県商工労働局雇用労働政策課

② 提案書様式等

企画提案書提出届(別記様式第1号)による。

企画提案書の作成にあたっては、別紙2「令和4年3月卒向け合同企業説明会業務企画提案書作成要領」(以下「提案書作成要領」という。)を参照すること。

なお、見積書(別記様式第2号)を添付すること。

③ 提案書提出期限

令和3年3月19日(金)午後5時必着

(5) 提案書に関するプレゼンテーション、ヒアリング実施場所等

① 実施場所

広島県庁自治会館 102 会議室

② 実施日時

令和3年3月23日(火) 9時から12時までの間で別に指定する時間

③ 出席者

公募型プロポーザル参加資格を有している事業者

④ その他

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止又はウェブ会議システムを用いた実施方法に変更する場合があります。

(6) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)について

① 本件プロポーザルへの参加資格の確認結果については、公募型プロポーザル参加資格確認書により通知する。

② 申請書の作成に要する費用は、公募型プロポーザル参加希望者の負担とする。

③ 申請書に虚偽の記載をした者については、指名除外措置を行うことがある。

④ 申請書の提出は、持参又は郵便等による。郵便等による提出は、一般書留郵便、簡易書留郵便及び一般信書便事業者又は特定信書便事業者の提供するサービスでこれらに準じるものに限る。(民間宅配事業者のいわゆる「メール便」はこれに当たらない。)

(7) 仕様書等について

① 仕様書等に対する質問がある場合は、上記「2(2)仕様書等に対する質問書提出期限」までに、仕様書等に対する質問書(別記様式第4号)を提出すること。ただし、軽微な質問については、電話等でも受け付け口頭により回答する。

② 上記の質問に対する回答については、公募型プロポーザル参加資格を有する者のした質問にのみ回答する。

(8) 評価基準について

別紙3「令和4年3月卒向け合同企業説明会業務公募型プロポーザル選定委員会審査に係る評価基準(以下「評価基準」という。)」のとおり。

(9) 最優秀者として選定されなかった者に対する理由説明等について

① 最優秀者として選定されなかった者に対しては、その旨を書面により通知する。

② 上記の通知を受けた者は、広島県商工労働局雇用労働政策課に対してその理由説明を求めることができる。

③ この説明を求める場合は、令和3年3月25日(木)までに、その旨を記載した書類を提出すること。

④ 上記に対する回答は、令和3年3月26日(金)までに、書面により行う。

(10) 契約の締結

県が最優秀案選定後、当該契約予定者の提出書類に基づき、委託内容、委託料等について協議の上、見積書を徴取し、県の契約担当職員が別に定める予定価格の範囲内で契約を締結する。

なお、この協議において企画提案の内容を一部変更する場合があります。また、委託予定事業者と協議が整わない場合は、次点の提案者と協議して、契約を締結する場合があります。

契約書の案は別紙4「業務委託契約書(案)」のとおり。

(11) 支払条件

業務完了後の一括払いとする。ただし、県が必要と認めるときは、委託料の一部を概算払いすることができる。

(12) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(13) 参加者の負担について

申請書及び企画提案書の作成及び提出に関する費用は、提出者の負担とする。

- (14) 申請書及び企画提案書に虚偽の記載をした場合には、提出された申請書及び企画提案書を無効とするとともに、指名停止の措置を行うことがある。
- (15) 提出された企画提案書について
- ① 提出された企画提案書は、返却しない。
 - ② 企画提案書は、本業務受託候補者の選考以外に企画提案書の提出者に無断で使用しないものとする。ただし、次の場合には、使用することがある。
 - ア 広島県情報公開条例に基づき公開する場合
 - イ 最優秀提案者の企画提案書を公開する場合

3 契約事項

- (1) 公募型プロポーザルに関する要領
公募型プロポーザル事務処理要領に基づき執行する。
- (2) 契約事項に関する規則
広島県会計規則及び広島県契約規則に基づき執行する。
- (3) 契約保証金
公告に定めるとおり
- (4) 地方自治法地方自治法第 234 条の 3 の規定に基づく長期継続契約
適用なし

4 その他

申請書又は企画提案書を提出した後に本件公募型プロポーザルへの参加を取りやめる場合は、速やかに「取下願」(別記様式第 5 号)を提出すること。

5 添付書類

- (1) 公告の写し
- (2) 別紙 1 令和 4 年 3 月卒向け合同企業説明会業務企画提案仕様書
- (3) 別紙 2 令和 4 年 3 月卒向け合同企業説明会業務企画提案書作成要領
- (4) 別紙 3 令和 4 年 3 月卒向け合同企業説明会業務公募型プロポーザル選定委員会審査に係る評価基準
- (5) 別紙 4 業務委託契約書 (案)
- (6) 様式
(別記様式第 1 号) 企画提案書提出届
(別記様式第 2 号) 見積書
(別記様式第 3 号) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書
(別記様式第 4 号) 仕様書等に対する質問書
(別記様式第 5 号) 取下願

【問い合わせ先】

広島県商工労働局雇用労働政策課

担 当：平野，大橋

電 話：082 - 513 - 3425 (ダイヤルイン)

ファクシミリ：082 - 222 - 5521

メールアドレス：koyosoku@pref.hiroshima.jp